

苦東緑地の フットパス利用と森林健康

勇払原野の新しい環境保全の試み



勇払原野の原型を残し、地域の宝とも呼ばれるようになった苦東の自然。その環境保全の手法として「環境コモンズ」の概念を提起し、新しい視点で苦東の風土を見直して、その今日的な意味と展開の方向について考えます。

参加無料

2011.10.22 (土) 13:30~16:00

苫小牧市サンガーデン 展示実習室

詳細は裏面の会場案内をご覧ください。

基
調
報
告



『NPOの取り組みの経過』

NPO法人苦東環境コモンズ
事務局 草苅 健 氏



『苦東環境コモンズの意義』

環境コモンズ研究会座長
釧路公立大学長 小磯 修二 氏

講
演



『今、注目される フットパスの取り組み』 ～地域ビジネスと地域連携～

エコ・ネットワーク
代表 小川 巖 氏



『こころの健康と身近な林』

医療法人こぶし 植苗病院
精神科医 瀧澤 紫織 氏